

2024 年度国民スポーツ大会大阪成年選手選考について

大阪ボート協会 強化委員

近畿ブロックに派遣するクルーを以下のように選考し決定する。

◎男子

○舵手付きフォア

従前より案内していた通り、選考に十分な日程を確保することが困難であるため、提出されたエントリーシートをもとに近畿ブロック大会に出場するクルーを以下に決定する。なお近畿ブロックにおいて本選出場枠を取った場合は、追って本選出場クルーを決定する。

- ・ 笠谷優希（無所属）
- ・ 林靖晴（NTT 東日本）
- ・ 安陵将太郎（同志社大学）
- ・ 谷上日向（日本大学）
- ・ 雨宮央（関西学院大学）

○シングルスカル(および本選のダブルスカル)

予備エントリーをした選手の中で、舵手付きフォアに出漕する選手を除いた選手でシングルスカルのレースによる選考を行う。

○選考方法

5/12(日)に行われる浜寺レガッタにて、梶原（立命館大学）、船本、山崎（大阪公立大学）がシングルスカルに出漕し、着順とタイムを計測する。（※梶原選手の6/2 帰阪が困難のため）

6/2(日)に南（関西学院大学）、吉岡（関西大学）、土山（日本製鉄）、船本、山崎（大阪公立大学）による1000m レースを行う。

上記2つのレースの結果をもとに6名の序列を決定し、最も速い選手が近畿ブロックのシングルスカルに出漕する。

なお近畿ブロックにてシングルスカルの本選出場枠を取った場合は序列の1位の選手が本選にシングルスカル、序列の2位と3位の選手がダブルスカルで出漕する。

近畿ブロックにてシングルスカルの出場権が取れなかった場合は、本選のダブルスカルには序列1位と2位の選手が出漕する。

◎女子

6/2に申し込みのあった5名でシングルスカルでのレースを行い、上位4名をクォド、下位1名をシングルスカルとして近畿ブロックに派遣する。ダブルスカルについては、強化委員より申し込みのなかった選手に出場を依頼する。

◎その他

6/1,6/2 のスケジュールについては該当者に個別に連絡致します。なお艇とオールについては強化委員で用意します。ストロークコーチ、フロントウィング用のコーチ台等は選手側で用意のほどお願いいたします。

以上